

北空知地域連携ビジョン

平成29年3月

深川市 妹背牛町 秩父別町 北竜町 沼田町

北空知地域連携ビジョン

平成29年3月24日策定

1 連携地域の名称及び構成市町村

(1) 連携地域の名称

北空知連携地域

(2) 構成市町村

深川市・妹背牛町・秩父別町・北竜町・沼田町

2 北空知地域連携ビジョンの取組期間

平成28年度から32年度までの5年間とし、毎年度所要の見直しを行う。

3 連携地域の将来像

課 題

北空知連携地域は、北海道のほぼ中央にある空知総合振興局管内の最北端に位置し、石狩川と雨竜川が各市町を流れており、この肥沃な土壌に恵まれ道内有数の稲作地帯となっており、丘陵地帯においては蕎麦・馬鈴薯・豆類等の畑作物や果樹・畜産などの経営も行われている。

しかし、人口減少による地域需用の減少や担い手不足により、地域経済は衰退している。

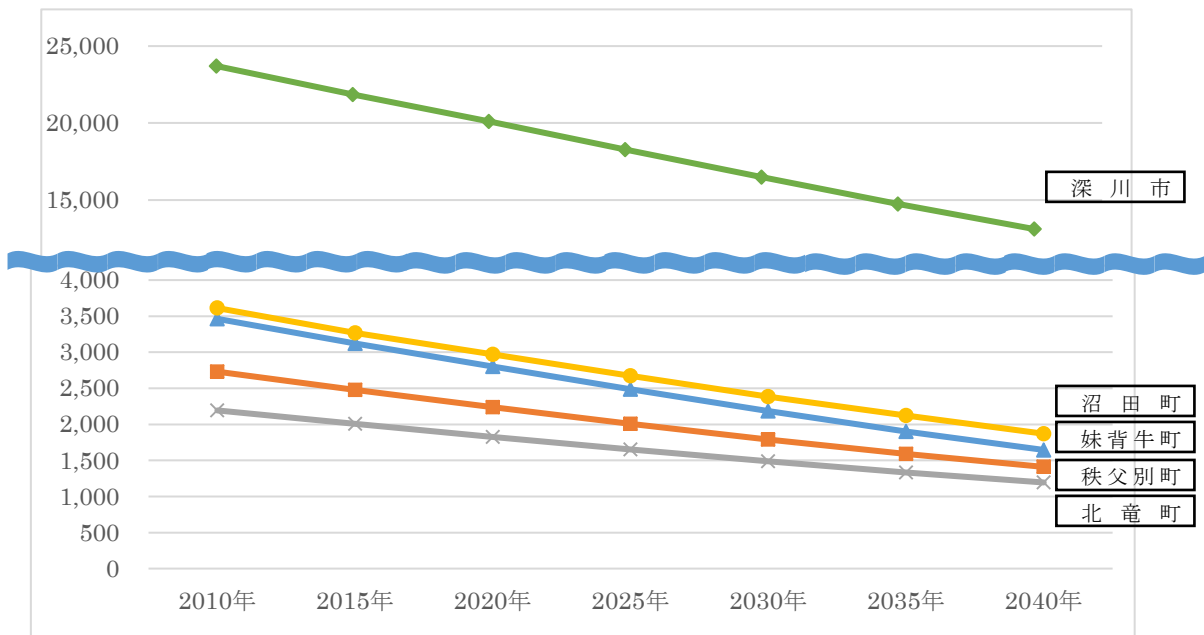
このため、地域の特性を生かした地方創生を加速化していく必要があるが、特に、観光分野において、これまで、構成市町がそれぞれの特色を生かした取り組みを行っていたが、誘客の拡大を図るため観光事業を広域化し、地域経済を活性化させることが課題である。

また、医療関係については、医師の都市と地方そして診療科目の偏在により、北空知地域においても医師不足は深刻であることから、今後地域医療を維持・確保していくための対策が喫緊の課題となっている。

目指す姿

北空知地域の1市4町では、学校給食センターや火葬場、ごみ処理、防災など幅広い分野で積極的に広域連携による取組みを推進しているが、「北空知地域連携に関する協定書」の締結を契機にこれまで弱点とされてきた観光や、地域医療の分野にも連携の幅を広げ、スケールメリットを生かした地域の活性化を図り、将来にわたり地域住民が豊かで安心して生活が出来る地域づくりを推進する。

○北空知連携地域の人口推計



(単位:人)

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	人口減少率 2010→ 2040
深川市	23,709	21,909	20,115	18,293	16,487	14,746	13,122	44.7%
妹背牛町	3,462	3,091	2,802	2,486	2,182	1,901	1,645	52.3%
秩父別町	2,730	2,513	2,241	2,007	1,794	1,591	1,409	48.4%
北竜町	2,193	1,981	1,824	1,653	1,488	1,330	1,193	45.6%
沼田町	3,612	3,181	2,973	2,674	2,385	2,119	1,870	48.2%
北空知連携地域	35,706	32,675	29,955	27,113	24,336	21,687	19,239	46.1%
北海道 (千人)	5,506	5,381	5,178	4,959	4,719	4,462	4,190	23.9%
全 国 (千人)	128,057	127,095	124,100	120,659	116,618	112,124	107,276	16.2%

※2015年までの総人口は国勢調査により作成、

※2020年以降の総人口は国立社会保障・人口問題研究所の推計（H25.3）より作成）

4 地域連携協定に基づき推進する取組み
 (1) 生活機能の強化に係る具体的取組み

ア 医療

地域医療・介護の提供体制の確保と連携

【協定の内容】

地域医療及び介護サービスの総合的な提供体制を確保するため、北空知地域医療介護確保推進協議会を共同設置し、深川保健所、深川医師会、深川地区消防組合、介護サービス事業者等の地域医療及び介護に係る関係機関・団体と協働し、地域医療及び介護に係る連携推進事業を広域的に実施し推進するとともに、北空知圏における地域包括ケアシステムの構築

【具体的取組】

事業内容	①救急医療及び地域医療の確保と推進に関する事業 ②在宅医療・介護の連携推進に関する事業 ③認知症対策の連携推進に関する事業 ④介護及び生活支援サービスの確保と連携推進に関する事業 ⑤その他地域医療及び介護サービスの確保と連携推進に関する事業					
事業主体	北空知地域医療介護確保推進協議会 深川市・妹背牛町・秩父別町・北竜町・沼田町					
各市町の役割	深川市・妹背牛町・秩父別町・北竜町・沼田町 ○北空知地域医療・介護確保推進協議会及び北空知地域医療・介護支援センターの協同設置 ○地域における要望・情報資源の集約					
事業効果	北空知第二次保健医療福祉圏において、地域住民が医療や介護が必要な状態になっても、できる限り住み慣れた地域で安心して生活を継続することができ、定住の促進を図る。					
事業費見込額 (単位:千円)	H28	H29	H30	H31	H32	計
	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	17,500

イ 産業振興

北空知観光実践プロジェクト

【協定の内容】

「北空知」の知名度向上と、「北空知」を周遊する日帰り観光ルート（観光商品）を開発し、北空知への誘客を図る。

【具体的取組】

事業内容	<p>○旅行会社による国内外の観光客やプロガーを対象にしたモニターツアーの実施。</p> <p>○モニターの意見に基づき北空知の観光商品の開発と整備。</p> <p>○プロモーション事業参加(首都圏等)</p> <p>○上記プロモーションに係るコンテンツ整備</p> <p>○「北空知」を知ってもらう取り組み</p> <p>○本事業を着実に実施するため、広域観光の推進母体となる組織「北空知観光ネットワーク」の運営主体の人材確保と育成を図り、あわせて観光コンテンツ等を揃える。この取り組みにより、北空知観光の基盤を確固たるものとし、広域インフォメーション機能の充実を図っていくもの。</p> <p>○北空知観光ネットワークの運営は深川市観光協会（深川市）が主動する。なお、深川市観光協会は行政から独立し、民営化していく予定。行政と商工業者、観光業者、地域住民等が携わることで、まちの賑わいや地域経済の活性化に繋げていく。</p>					
事業主体	深川市・妹背牛町・秩父別町・北竜町・沼田町					
各市町の役割	<p>深川市・妹背牛町・秩父別町・北竜町・沼田町</p> <p>○拠点整備（北空知観光ネットワークの運営主体団体の体制強化）</p> <p>○北空知観光ネットワークが行うモニターツアー実施による観光商品開発への支援・協力</p> <p>○北空知観光ネットワークが行う観光コンテンツ整備とプロモーション活動実施の支援・協力</p> <p>○北空知観光ネットワークが行う「北空知」PRの取り組み支援・協力</p>					
事業効果	<p>地の利を生かした、「北空知」の観光ルートを確立することにより、各市町に存在する、各々の観光資源の連携が強化される。</p> <p>「北空知」を訪日外国人や札幌・首都圏等の方々に認知していただくことにより、交流人口の拡大が図られ、地域の活性化そして、人口減少の縮小につながる。</p>					
事業費見込額 (単位:千円)	H28	H29	H30	H31	H32	計
	7,000	16,500	16,500	10,000	10,000	60,000